

千住真理子
「ヴァイオリン」



©笹口悦民



©Ayako Yamamoto

松田華音
「ピアノ」



©Yusuke Matsuyama

遠藤真理
「チェロ」

3人の女神が贈る名曲集と ピアノ・トリオ

ミュージズ

9/1 [日] 14:00 開演

13:00 開場

ザ・ヒロサワ・シティ会館 大ホール

全席指定

一般 4,500円 友の会 4,300円

※未就学児入場不可

チケット販売開始 6月16日 [日] 10:00

チケットのお求めは

ザ・ヒロサワ・シティ会館

〒310-0851 茨城県水戸市千波町東久保697

TEL: 029-241-1166

平日・土日祝日9:00~17:00(休館日を除く)

<https://www.ibarakiken-bunkacenter.com/>



Program

松田華音

ラフマニノフ:「12の歌」Op.21より 第5曲「リラの花」

練習曲「音の絵」Op.39より

第6曲「赤ずきんちゃんと狼」

楽興の時 Op.16より 第6曲

遠藤真理

シューマン:アダージョとアレグロ 変イ長調 Op.70

(ピアノ:松田華音)

千住真理子

イザイ:無伴奏ヴァイオリン・ソナタ第6番 ホ長調 Op.27-6

メンデルスゾーン:ピアノ三重奏曲 第1番 ニ短調 Op.49

※やむを得ず、変更になる場合があります。

【注意事項】※未就学児のご入場はご遠慮ください。※車椅子のお客様、介助犬同伴のお客様はお座席へのスムーズなご案内のため予約時にお知らせください。※開演時間を過ぎてのご入場は制限させていただきます場合がございます。※チケットの譲渡、および転売は禁止とさせていただきます。※公演中止の場合を除き、購入後のチケット払い戻し、交換などはお受けできません。

Three Music Muses 3人の女神

が贈る名曲集とピアノ・トリオ

女性の形容を讃えるときに「立てば芍薬 座れば牡丹 歩く姿は百合の花」ということわざがあります。本格的なコンサートの季節を迎える9月に、三者三様に妍（優美さ）を競い、音楽を奏でる3人のミューズたちを迎えます。しかしその美しさは表面的なものに止まりません。充実した活動に裏付けされた、深みのある音楽性と豊かな個性、確固たる芸術的良心といった、内面から立ち上がる凛とした気品にほかならないのです。

コンサートの前半は華やかなガラ・コンサート。ヴァイオリン、チェロ、ピアノによる、とびきりの名曲集を3人がそれぞれに艶やかに披露し、ヴィルトーゾの力量が存分に発揮されます。後半はピアノ三重奏の名曲であるメンデルスゾーン作曲のピアノ三重奏曲第1番ニ短調Op.49。刻一刻と変化してやまない色彩感あふれる世界が描写され、音のグラデーションを自在に描き分けるこのトリオの音楽的な美質がいっそう際立つことでしょう。

さあ、貴方もミューズたちが絢爛と咲き誇るステージにご期待ください。

Profile of Muses



©笹口悦民

千住真理子 [ヴァイオリン]

Mariko Senju

2歳半よりヴァイオリンを始める。全日本学生音楽コンクール小学生の部全国1位。NHK交響楽団と共演し12歳でデビュー。日本音楽コンクールに最年少15歳で優勝、レウカディア賞受賞。バガニーニ国際コンクールに最年少で入賞。2002年秋、ストラディヴァリウス「デュランティ」との運命的な出会いを果たし、話題となる。コンサート活動以外にも、講演会やラジオのパーソナリティを務めるなど、多岐に亘り活躍。また、チャリティーコンサート等、社会活動にも関心を寄せている。これまでにリリースされたCDは数々の賞を受賞。2023年は山田洋次監督作品「こんにちは、母さん」のサウンドトラックに参加。最新アルバムは千住明のプロデュースによりリリースされた「ARIAS」。2025年にはデビュー50周年を迎える。著書は「聞いて、ヴァイオリンの詩」（時事通信社、文藝春秋社文春文庫）母との共著「母と娘の協奏曲」（時事通信社）「千住家、母娘の往復書簡」（文藝春秋社文春文庫）など多数。

千住真理子オフィシャル・サイト <http://marikosenju.com/>



©Yusuke Matsuyama

遠藤真理 [チェロ]

Mari Endo

第72回日本音楽コンクール第1位、2006年「プラハの春」国際コンクール第3位（1位なし）、08年エンリコ・マイナルディ国際コンクール第2位。ジャン・ピエール・ヴァレーズ、小林研一郎、山田和樹など国際的に活躍する指揮者やウィーン室内管、プラハ響、ザルツブルク・ゾリステンらと共演するなど国内外で高い評価を得ている。ソリストとしてだけでなく読売日響のソロ・チェロ奏者も務める。CDはエイベックスクラシックから7枚リリースされており、テレビや映画演奏の他に、2012年から8年間NHK-FMラジオ「きらくら!」（全国放送）のパーソナリティを務めるなど幅広く活躍中。2009年齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞。

遠藤真理オフィシャル・サイト <http://endomari.com>



©Ayako Yamamoto

松田華音 [ピアノ]

Kanon Matsuda

6歳よりモスクワで学ぶ。ロシア最高峰の名門、グネーシン記念中等（高等）学校で学び、スクリャーピン記念博物館より2011年度「スクリャーピン奨学生」に選ばれ、外国人初の実優秀生徒賞を受賞し首席で卒業。モスクワ音楽院に日本人初となるロシア政府特別奨学生として入学、2019年6月首席で卒業。2021年モスクワ音楽院大学院修了。これまでにミハイル・ブレトニョフ、ワレリー・ゲルギエフ、アンドレア・バッティストーニ、ピエタリ・インキネン、秋山和慶、円光寺雅彦、尾高忠明、小林研一郎、高関健、飯森範親各氏の指揮の下、ロシア・ナショナル管弦楽団、マリンスキー歌劇場管弦楽団、プラハ交響楽団、NHK交響楽団、読売日本交響楽団等と共演。ドイツ・グラモフォンより2枚のアルバムをリリース。2018年かがわ21世紀大賞受賞。

松田華音オフィシャル・サイト <https://www.japanarts.co.jp/artist/kanonmatsuda/>